

市の助言内容と申出者の意見

市の助言		申出者の意見
1 1階部分の設えについて		
1	1階部分の緑化について、みどりの密度を上げるにより景観の魅力が高まると考えられることから、みどりの密度が上がるようなプランターの配置等について検討を行ってください。	公開空地部分における歩行者の通行導線を最大限有効に確保しつつ、内部の店舗の賑わい、緑の視認密度が最大限向上するように家具、プランター（植栽）の配置について検討を行うようにいたします。
2	1階の公開空地が歩行者、休憩する方、路面電車を待つ方、施設利用者など様々な人にとって使いやすい空間となるよう、1階テナントとの関係性や空地の幅を考慮しつつ、家具の選定・配置等について検討してください。	公開空地部分において、そこを利用する方々（歩行者、休憩する方、路面電車を待つ方、施設利用者）にとってわかりやすく、居心地の良い空間になるように、それぞれの利用目的に応じた家具を選定し、また、配置及び密度についても複数の利用イメージを明確に想定した上で検討を深度化いたします。
3	駅前通及び狸小路側1階に設置予定の店舗のサインについて、賑わいの創出を図りながらも統一感を損なわないデザインとなるよう引き続き検討するとともに、テナントが決定した際には、検討した内容が実現されるように、テナントとの調整に努めてください。	駅前通り及び狸小路1階に設置予定の店舗サインについては、魅力的な歩行者空間を形成する上で、非常に重要であると認識しております。テナントの業態、CI（コーポレートアイデンティティ）によりテナント側のサインの掲出要望は異なってまいります。施設としてのレギュレーションを設定する中で、通りに統一感を持たせつつも賑わいに寄与できるように検討を進めます。
2 駅前通と南2条線の交差点部分のガラス面について		
1	駅前通と南2条線の交差点部分のガラス面については、商業部分に入居するテナントとも協議し、「開口部から溢れる明かりで、通りの賑わいを演出する」というコンセプトが実現されるよう努めてください。	駅前通り・南2条線の交差点部分のデザインは、良好な街並みを形成する要素としても、来街者に対する施設イメージの表出という観点からも重要なポイントであると考えております。ガラスを施したコーナー部の内部テナントは現段階では未決定ですが、交差点に賑わいを寄与できるような、また、施設イメージを来街者に発信できるような空間にすべく引き続き検討を進めます。
3 7階の屋上広場等について		
1	7階の屋上広場について、全体レイアウトや冬期間の使い方などを検討するにあたっては、風雪シミュレーションにより冬期間の状況を把握するという手法があるため、活用	7階の屋上広場については、冬期も積極的に活用される空間を目指しています。今後、年間通じての運用方針について検討を進める上で、冬期の風雪の状況を想定しつつ、最終的な植栽

	を検討してください。	計画、レイアウト計画を決定するようにいたします。
2	7階の屋上広場が広く利用される広場となるよう、広場への誘導方法や運営方法について、引き続き検討してください。	7階の屋上広場については、年間を通じて積極的に活用される空間を目指していますが、直通エレベーターにわかりやすいサインを表出するなど、人々に7階屋上広場の存在を認知してもらうことが重要と考えております。運用方針については、施設オープンをターゲットに整備が必要となってまいります。この空間が「活きた屋上広場」となるよう、周知・誘導の施策、広場の運営方法（利用時間、近隣や居住者への配慮等）等について引き続き検討を進めます。
3	7階の屋上広場の芝生について、利活用により痛みが生じることを前提として、その利活用方法、維持管理方法を検討し、将来にわたって生き生きとした芝生の空間が形成されるよう努めてください。	屋上広場における芝生部分は人々が思い思いに利用・滞在できる空間を想定しております。イベント等の利用についても今後検討を進めて参りますが、計画的に養生期間を設けるなど、将来にわたって芝生の緑が維持されるような管理方法、活用方法を検討してまいります。
4	7階の避難階段部分について、地上からの見え方を考慮し、色彩の調整や修景等について検討してください。	建物全体の統一されたデザインイメージを損なわないように、避難階段部分のボリュームの存在感が減免されるような色彩に調整すべく検討を進めます。
4 高層階の色彩等について		
1	高層階の外壁やバルコニーのガラスについては、色彩が明るすぎたり、光沢が強すぎたりする場合には、特に遠景からの見え方に調和を欠くことが懸念されるため、このことを踏まえて、色彩や素材について、引き続き検討を行ってください。	高層階の住宅部については、できる限りシンプルかつ存在感を主張しすぎない計画としたいと考えております。高層階を構成するガラスの光沢、壁面等の色彩につきましても実際のカラーサンプルを確認し、遠景の見えがかりを十分意識した上で、決定いたします。
5 その他		
1	狸小路民間交番については、よりよい景観の創出につながるよう、引き続き、関係者と協議するよう、努めてください。	引き続き関係者と協議するよう努めます。